

議案の審議

3月定例会では、平成17年度一般会計予算を始めとする各会計予算、条例の一部改正・制定など43議案のほか、同意、請願と議員発議の議員派遣が各1件提出されました。

議案の内容

新年度予算

三月定例会で審議した案件は、十一ヶにありまず一覽表()の数字は議案番号)のとおりです。その主な内容をご紹介します。

定例会の冒頭、市長から⑬議案を総括した施政方針並びに予算案大綱の説明がありました。(予算概要)中央集権から地方分権へ転換する激動の時代にあ

平成17年度各会計別予算(単位:万円、%)

会計別	平成17年度	平成16年度	前年比
一般会計	336億6,000	386億4,000	87.1
特別会計	287億5,400	280億9,400	102.3
豊川西部土地区画整理	9億4,730	11億4,080	83.0
豊川駅東土地区画整理	10億2,890	11億8,140	87.1
公共下水道	38億8,060	39億1,960	99.0
農業集落排水	4,790	5,330	89.9
公共駐車場	5,400	5,300	101.9
国民健康保険	97億3,740	89億6,550	108.6
老人保健	82億5,040	79億8,470	103.3
介護保険	43億5,540	38億5,430	113.0
在宅介護支援	1億2,250	1億6,640	73.6
土地取得	3億2,960	7億7,500	42.5
企業会計	141億5,079.8	136億2,579.2	103.9
水道	34億5,120.2	35億1,127.8	98.3
病院	106億9,959.6	101億1,451.4	105.8

つて、地方自身が自前の財源と工夫で格差を克服するために、「行財政運営から行財政経営へ」の転換を図っていきます。まちづくりでは、「元気の出るまち、住みたくなるまち 豊川」を目標に、子育て支援、防災・防犯対策、歩いて楽しい都市基盤整備を積極的に推進します。(主な新規の施策) 個性的で魅力あるまちづくり 優良な住環境が求められる中での、街なか居住現況調査の実施など。快適でうるおいあるまちづくり 市内の全小学校へ防災倉庫の設置。交通安全・防犯のためのパトロール車、貸し出し用青色回転灯の購入、現職警察官派遣の受け入れ。AED(自動体外式除細動器)の配備、講習の

実施など。人にやさしく笑顔あふれるまちづくり 子育て支援では、つどいの広場・育児支援家庭訪問事業の実施。国のモデル指定を受けて、高齢者虐待防止ネットワーク運営事業の実施。歯周病検診の年齢枠の拡大など。文化の薫る心豊かなまちづくり 国分尼寺跡整備事業では十一月にオープン記念行事の実施。海軍工廠被爆六十周年に当たり、「無言館 遺された絵画展・終戦六十年豊川海軍工廠展」の開催。地方に適した教育の視点で、障害のある児童生徒特別支援事業の実施など。活力とにぎわいあふれるまちづくり 観光協会の法人化検討への支援など。

条例の一部改正

⑳ 諏訪西デイサービスセンターの対象者を身体障害者のみとし、ゆうあいの里デイサービスセンターの対象者を老人のみと変更するものです。

条例の制定

㉓ 指定管理者制度導入に当たり、公の施設を管理する者の指定制等に関する統一的な事務処理を行うためのものです。

人事案件

同意①任期満了となる鈴木哲哉氏(豊橋市)を再度選任することについて同意を求められたものです。

その他

④③ 一宮町・豊川市の合併関連の四議案です。十八年二月一日に宝飯郡一宮町を廃して、豊川市への編入を知事に申請すること。それに伴う、一宮町の財産処分、農業委員会委員の任期、地域審議会の設置を協議して定めるためのものです。

請願①この請願は、近年、豊川市のスポーツ振興には、めざましいものがあり、また関心も高まっていることから、既存の陸上競技場を市民広場としての機能を確保しつつ、公認競技場として使用できるように改修・改善を要望するものです。

陳情

平成17年陳情第1号 郵政事業の改革に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者 東三河地区特定郵便局長会豊川部会部会長
豊川金屋郵便局長 夏目 武彦

結果 聞きおく

議案の審査

本会議における主な質疑

*** ④① 議案 ***

(質疑) 財産区設置後の山林等の管理はどうなるのか。

(答弁) 現在は、財産区設置を想定して財産区管理基金を積み立てている。合併後、新市の基金として財産区管理会を設け、山林の管理、育成に当たっていく。

委員会における主な質疑
総務文教委員会

*** ②② 議案 ***

(質疑) 指定管理者の候補者選定に公募の例外規定を設けたのはなぜか。

(答弁) 公の施設は、役割・機能・位置づけ等が多種多様であり、選定方法を一律に公募制にすると、その施設が果たすべき設置目的や事業効果が薄れてしまう場合があるため。

*** ②③ 議案 ***

(質疑) 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例を制定するに至った背景は何か。

(答弁) 給与、定員管理等の人事情報、地方公務員法の改正で公表することが責務となった。これは、住民の信頼を得られる職員、公正で透明な人事行政が求められているためである。

厚生委員会

*** ②⑧ 議案 ***

(質疑) 諏訪西デイサービスセンターを身体障害者専用としたのはなぜか。

(答弁) 多くの利用者・保護者からの希望や障害にあったきめ細かいサービスができるとの職員からの意見で施設規模、位置等を考え変更した。



経済委員会

*** ②⑥ 議案 ***

(質疑) 十勝沖地震で大きな被害を出した、浮き屋根式屋外タンク貯蔵所の本市消防本部管内での設置状況と設置の動きは。

(答弁) 本市消防本部管内には、現在設置されていない。また、設置の動きもない。

建設委員会

*** ③① 議案 ***

(質疑) 豊川流域十七市町村が水道水1m³につき一円の原資で

水源林保全事業のため、本市は千四百八十九万九千円の負担をするが水道料金への影響と負担の期間は。

(答弁) 水道事業における経費の削減、経営の合理化・効率化に努め、当面は現行料金の中で負担していく。また、この事業は五年ごとに見直されるが、事業目的達成までは継続していく。

予算特別委員会

*** ① 議案 ***

(質疑) 市民活動総合補償保険制度の創設目的は何か。

(答弁) 広がりつつある市民活動への支援、さらに促進するため、市民がボランティア活動・町内会活動等に安心して参加できるよう、市が保険料を負担し、活動中の事故に対し、保険で補償するものである。

*** ② 議案 ***

(質疑) 防災倉庫設置工事費の事業内容と目的は何か。

(答弁) 新たに全十六小学校の敷地内に防災倉庫を設置する。これは、中学校単位での分散配備からさらに、身近な単位での配備が必要と判断したものである。

(質疑) 新規事業として行う、育児支援家庭訪問事業の内容は何か。

専門的な知識を有する職員が家庭を訪問し、育児相談や指導などの支援を行うものである。

(質疑) つどいの広場事業の具体的な事業内容は。

(答弁) 週四日、午前十時から午後四時まで、プリオ五階で子育て親子の交流の場を提供します。子育てアドバイザーを二名配置し、子育て相談にも対応する。さらに、地域の子育て関連情報の提供も行っていく。



(質疑) 歯周病検診について、十七年度から六十歳、七十歳の節目の方も対象となるが、本人負担額はどのくらいか。

(答弁) 歯科医師会と委託契約し、四十歳と七十歳の方は、医科健診と同様に無料、五十歳と六十歳の方については、歯科医療機関窓口で六百円の負担をお願いする。

議決状況の一覧

3月定例会

- ①17年度一般会計予算
 - ②17年度豊川西部土地区画整理事業特別会計予算
 - ③17年度豊川駅東土地区画整理事業特別会計予算
 - ④17年度公共下水道事業特別会計予算
 - ⑤17年度農業集落排水事業特別会計予算
 - ⑥17年度公共駐車場事業特別会計予算
 - ⑦17年度国民健康保険特別会計予算
 - ⑧17年度老人保健特別会計予算
 - ⑨17年度介護保険特別会計予算
 - ⑩17年度在宅介護支援事業特別会計予算
 - ⑪17年度土地取得特別会計予算
 - ⑫17年度水道事業会計予算
 - ⑬17年度病院事業会計予算
 - ⑭16年度一般会計補正予算(第6号)
 - ⑮16年度豊川西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
 - ⑯16年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
 - ⑰16年度公共駐車場事業特別会計補正予算(第2号)
 - ⑱16年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
 - ⑲16年度老人保健特別会計補正予算(第2号)
 - ⑳16年度在宅介護支援事業特別会計補正予算(第2号)
 - ㉑16年度土地取得特別会計補正予算(第1号)
 - ㉒公告式条例の一部改正
 - ㉓職員定数条例の一部改正
 - ㉔実費弁償に関する条例の一部改正
 - ㉕土地開発基金条例の一部改正
 - ㉖手数料条例の一部改正
 - ㉗文化財保護条例の一部改正
 - ㉘デイサービスセンター条例及びゆうあいの里条例の一部改正
 - ㉙遺児の育成をはかる手当条例の一部改正
 - ㉚国民健康保険条例の一部改正
 - ㉛水道事業給水条例の一部改正
 - ㉜人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定
 - ㉝豊川市長等の給与に関する条例の特例を定める条例の制定
 - ㉞公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の制定
 - ㉟長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定
 - ㊱不動産登記法の施行の伴う関係条例の整理に関する条例の制定
 - ㊲市道路線の廃止
 - ㊳市道路線の認定
 - ㊴16年度水道事業会計補正予算(第2号)
 - ㊵豊川市及び宝飯郡一宮町の廃置分合
 - ㊶豊川市及び宝飯郡一宮町の廃置分合に伴う財産処分に関する協議
 - ㊷豊川市及び宝飯郡一宮町の廃置分合に伴う同町の農業委員会の委員の任期に関する協議
 - ㊸豊川市及び宝飯郡一宮町の廃置分合に伴う地域審議会の設置等に関する協議
 - 同意①固定資産評価審査委員会の委員の選任同意
 - 請願①豊川公園陸上競技場を日本陸連公認競技場へ改修・改善していただくことを要望する請願
 - 議発①議員派遣
- ①②③⑦⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺議案は賛成多数で、その他の議案は全員一致で原案可決。

3月定例会・議案審議の内容

討論

①議案

(反対) 新年度予算については、評価すべき点もあるが、財政支出の特徴を見ると、不要不急のものにメスを入れ、本当に困っている市民の暮らしを支える自治体本来の仕事に重点が注がれているかと言えば、市民に犠牲を強いつつ、財界優先の市政運営になっており、抜本的な矛盾があると云わざるを得ず、反対する。

(賛成) 財政の健全化を目指す予算編成のため、三位一体改革の全体像を踏まえ、経常経費の抑制などに努めている。また、市長の市政運営の柱である、人づくり、歩いて楽しいまちづく

り、安全・安心のまちづくりに積極的に対応しており、市民ニーズを的確に捉えた事業選択と評価し、賛成する。



請願①

(採択) 本市陸上競技場が第三種公認・全天候舗装となれば、陸上競技者だけでなく、広く市民のスポーツ振興に寄与し、多くの人が集まり、まちの活性化にもつながる。しかし、莫大な改修費用や市民広場としての機

能を公認後も確保するなど、解決すべき課題もある。したがって、この課題を解決し、本請願趣旨を実現できることを期待し、採択とする。

④①④②④③議案

(反対) 豊川市・一宮町合併に関する住民投票が行われ、賛成票が二十票上回り、多い方に従うという住民投票結果の尊重の規定のとおり進めるのが当然であるが、結果に不信を抱かせる重大な行為が行われた事実や合併特例債のあるうちの合併、国・県の押しつけなど、地方自治の本旨から逸脱した強引な進め方をした矛盾の現れであり、今後問題を残すものと言わざるを得ず、反対する。

(賛成) 市町村合併は、住民サービスの水準を維持しながら、行政の管理部門を一元化し、スケールメリットによる行財政運営のスリム化を図っていくのに有効な手段と言われている。都市間競争の勝ち組として、生き残っていくためにも、合併は避けて通ることはできない。先人の努力で発展してきた、本市と一宮町は、歴史的・文化的にも共通点が多く、今この時の責任を担う私たちが、大切な決断をしなければならぬ。新市建設計画に挙げられた将来像、「光と緑に映え、豊で住みよい夢のあるまち」を目指して新しい可能性を秘めたまちづくりをスタートさせることに賛成する。